2025年度第２回ファイナンシャル・プランニング技能検定１級実技試験

Part Ⅰ（2025年10月４日）　　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

●設　例●

Ａさん（70歳）は、個人で不動産賃貸業を営んでおり、賃貸マンションと月極駐車場から年間600万円の収入を得ている。金融資産も潤沢にあることから、生活は安定している。

Ａさんには離婚歴があり、前妻との間に子Ｃさん（40歳）がいる。また、18年前に再婚した妻Ｂさん（62歳）にも離婚歴があり、前夫との間の子であるＤさん（38歳）がいる。再婚時にＤさんは既に成人し、結婚していたこともあり、ＡさんはＤさんと養子縁組をしていない。Ａさんは、自宅を10年前に二世帯住宅（区分所有登記はされていない）に建て替え、現在は妻ＢさんおよびＤさん家族と同居している。なお、ＡさんとＤさん家族は生計を別にしている。

ＡさんとＤさんの関係は良好であり、ＡさんはＤさんの子にも愛情を注いでいる。一方、前妻との間の実子である子Ｃさんは、妻Ｂさんとの折り合いが悪く、最近はほとんどＡさん宅に顔を見せることはない。

Ａさんは最近大病をしたこともあり、そろそろ相続の準備を始め、必要に応じて何らかの対策を講じておきたいと考えている。Ａさんは実の娘のように思っているＤさんに多くの財産を残したいと考えているが、Ｄさんには法的な相続権がないことから、どのように財産を相続させればよいかわからない。Ｄさんも、Ａさんや妻Ｂさんに万一のことがあった場合、自分や家族がこれからも現在の自宅に住み続けることができるのかどうか、不安に思っている。

また、Ａさんは、当面の相続対策として、毎年Ｄさんに110万円の暦年課税による現金の贈与を行うつもりであるが、何か問題がないか知りたいと思っている。

【Ａさんの家族構成】

妻Ｂさん（62歳）：専業主婦。自宅でＡさんと同居している。
子Ｃさん（40歳）：会社員。夫と２人で賃貸マンションに住んでいる。
Ｄさん　（38歳）：専業主婦。夫と子の３人でＡさん所有の二世帯住宅に住んでいる。

【Ａさんの所有財産の概要】（相続税評価額、土地は小規模宅地等の評価減適用前）

１．現預金	：	6,000万円
２．有価証券	：	2,000万円
３．自宅		
①土地（330㎡）	：	8,000万円
②建物（築10年）	：	3,000万円
４．賃貸マンション（一戸）	：	3,000万円（年間賃料収入200万円）
５．月極駐車場（500㎡）	：	3,000万円（年間賃料収入400万円）
合計	：	２億5,000万円

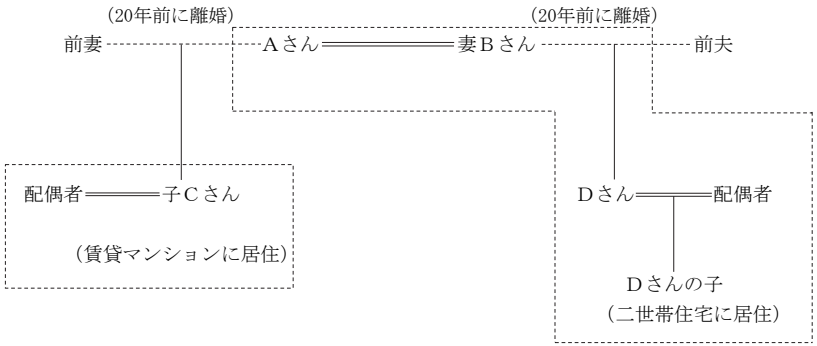
※月極駐車場は、アスファルトや砂利を敷いておらず、更地にロープを張っただけのいわゆる青空駐車場である。
※Ａさんの相続に係る相続税額は、約4,900万円（配偶者の税額軽減・小規模宅地等の評価減適用前）と見積もられている。
※Ａさんは、契約者（＝保険料負担者）・被保険者をＡさん、死亡保険金受取人を妻Ｂさんとする生命保険（死亡保険金1,000万円）に加入している。

（注）設例に関し、詳細な計算を行う必要はない。

検討のポイント

●設例の顧客の相談内容および問題点として、どのようなことが考えられるか。
●それらの相談内容および問題点を解決するために、どのような提案・方策が考えられるか。
●それらの方策（解決策）のなかで、何を顧客に提案するか。その理由・留意点は何か。
●ＦＰと職業倫理について、どのようなことが考えられるか。

【親族関係図】



（メモ余白）